



山木日教組書記次長による情勢報告のようす
政治と教育の関係性についてコメントした

第264回定例中央委員会

6月13日にラッセホールにて第264回中央委員会が開催された。各地域組合・専門部合わせて中央委員66人が参加した。兵教組2018年度の9月頃までの当面する運動の展開について、2018年度の予算案等について、討議の上、満場一致可決承認可決された。また、討議の中で、働き方改革のことや兵政連議員の重要性などが語られた。

大会冒頭、川原中央執行委員長によるあいさつ(要旨参照)があり、「学校における働き方改革へのとりくみ」「政策・制度要求実現のとりくみによる兵政連議員の重要性」「組織の拡大・強化のとりくみ」「組合の重要性」の4点について提起し、「兵教組は、教職員定数改善や業務改善、ワーク・ライフ・バランスの実現、政策・制度要求の実現、組合活動の見える化運動等に全力でとりくむ決意」を述べた。

来賓として、岡島日教組中央執行委員長、青木県労中央執行委員長、尾仲兵政連副会長・明石市議会議員からの激励をうけた。経過報告、会計報告、監

子どもたちや学校をとりまく課題は、複雑化・多様化しており、教職員が本来の業務に専念できる時間の確保や定数改善をもとめる声は依然として強く、学校現場だけの自助努力では到底解決できないほどの業務量となっている。

「時間は有限の資源である」という当たり前の原則に立ち、今後も計画的な教職員の定数改善や大胆な業務削減を前提とした教育施策への転換をもとめていく必要がある。

教職員が心身ともに健康で子どもと向き合う時間が十分確保され、日々の教育

子どもたちや学校をとりまく課題は、複雑化・多様化しており、教職員が本来の業務に専念できる時間の確保や定数改善をもとめる声は依然として強く、学校現場だけの自助努力では到底解決できないほどの業務量となっている。

「時間は有限の資源である」という当たり前の原則に立ち、今後も計画的な教職員の定数改善や大胆な業務削減を前提とした教育施策への転換をもとめていく必要がある。

教職員が心身ともに健康で子どもと向き合う時間が十分確保され、日々の教育

子どもたちや学校をとりまく課題は、複雑化・多様化しており、教職員が本来の業務に専念できる時間の確保や定数改善をもとめる声は依然として強く、学校現場だけの自助努力では到底解決できないほどの業務量となっている。

「時間は有限の資源である」という当たり前の原則に立ち、今後も計画的な教職員の定数改善や大胆な業務削減を前提とした教育施策への転換をもとめていく必要がある。

教職員が心身ともに健康で子どもと向き合う時間が十分確保され、日々の教育

子どもたちや学校をとりまく課題は、複雑化・多様化しており、教職員が本来の業務に専念できる時間の確保や定数改善をもとめる声は依然として強く、学校現場だけの自助努力では到底解決できないほどの業務量となっている。

「時間は有限の資源である」という当たり前の原則に立ち、今後も計画的な教職員の定数改善や大胆な業務削減を前提とした教育施策への転換をもとめていく必要がある。

教職員が心身ともに健康で子どもと向き合う時間が十分確保され、日々の教育

子どもたちや学校をとりまく課題は、複雑化・多様化しており、教職員が本来の業務に専念できる時間の確保や定数改善をもとめる声は依然として強く、学校現場だけの自助努力では到底解決できないほどの業務量となっている。

「時間は有限の資源である」という当たり前の原則に立ち、今後も計画的な教職員の定数改善や大胆な業務削減を前提とした教育施策への転換をもとめていく必要がある。

教職員が心身ともに健康で子どもと向き合う時間が十分確保され、日々の教育



川原中央執行委員長あいさつ(要旨)

活動の充実とともに、教職員のワーク・ライフ・バランスがはかれるよう、さらなる具体策を地教委・校長にもとめていく必要がある。

お互いに知恵を出し、意識改革をはかりながら、勤務時間の適正化が実感できる1年にしていきたいと考えている。

子どもたちや学校をとりまく課題は、複雑化・多様化しており、教職員が本来の業務に専念できる時間の確保や定数改善をもとめる声は依然として強く、学校現場だけの自助努力では到底解決できないほどの業務量となっている。

「時間は有限の資源である」という当たり前の原則に立ち、今後も計画的な教職員の定数改善や大胆な業務削減を前提とした教育施策への転換をもとめていく必要がある。

教職員が心身ともに健康で子どもと向き合う時間が十分確保され、日々の教育

子どもたちや学校をとりまく課題は、複雑化・多様化しており、教職員が本来の業務に専念できる時間の確保や定数改善をもとめる声は依然として強く、学校現場だけの自助努力では到底解決できないほどの業務量となっている。

「時間は有限の資源である」という当たり前の原則に立ち、今後も計画的な教職員の定数改善や大胆な業務削減を前提とした教育施策への転換をもとめていく必要がある。

教職員が心身ともに健康で子どもと向き合う時間が十分確保され、日々の教育

子どもたちや学校をとりまく課題は、複雑化・多様化しており、教職員が本来の業務に専念できる時間の確保や定数改善をもとめる声は依然として強く、学校現場だけの自助努力では到底解決できないほどの業務量となっている。

「時間は有限の資源である」という当たり前の原則に立ち、今後も計画的な教職員の定数改善や大胆な業務削減を前提とした教育施策への転換をもとめていく必要がある。

教職員が心身ともに健康で子どもと向き合う時間が十分確保され、日々の教育

子どもたちや学校をとりまく課題は、複雑化・多様化しており、教職員が本来の業務に専念できる時間の確保や定数改善をもとめる声は依然として強く、学校現場だけの自助努力では到底解決できないほどの業務量となっている。

「時間は有限の資源である」という当たり前の原則に立ち、今後も計画的な教職員の定数改善や大胆な業務削減を前提とした教育施策への転換をもとめていく必要がある。

教職員が心身ともに健康で子どもと向き合う時間が十分確保され、日々の教育

子どもたちや学校をとりまく課題は、複雑化・多様化しており、教職員が本来の業務に専念できる時間の確保や定数改善をもとめる声は依然として強く、学校現場だけの自助努力では到底解決できないほどの業務量となっている。

「時間は有限の資源である」という当たり前の原則に立ち、今後も計画的な教職員の定数改善や大胆な業務削減を前提とした教育施策への転換をもとめていく必要がある。

教職員が心身ともに健康で子どもと向き合う時間が十分確保され、日々の教育

子どもたちや学校をとりまく課題は、複雑化・多様化しており、教職員が本来の業務に専念できる時間の確保や定数改善をもとめる声は依然として強く、学校現場だけの自助努力では到底解決できないほどの業務量となっている。

「時間は有限の資源である」という当たり前の原則に立ち、今後も計画的な教職員の定数改善や大胆な業務削減を前提とした教育施策への転換をもとめていく必要がある。

教職員が心身ともに健康で子どもと向き合う時間が十分確保され、日々の教育

子どもたちや学校をとりまく課題は、複雑化・多様化しており、教職員が本来の業務に専念できる時間の確保や定数改善をもとめる声は依然として強く、学校現場だけの自助努力では到底解決できないほどの業務量となっている。

「時間は有限の資源である」という当たり前の原則に立ち、今後も計画的な教職員の定数改善や大胆な業務削減を前提とした教育施策への転換をもとめていく必要がある。

教職員が心身ともに健康で子どもと向き合う時間が十分確保され、日々の教育

子どもたちや学校をとりまく課題は、複雑化・多様化しており、教職員が本来の業務に専念できる時間の確保や定数改善をもとめる声は依然として強く、学校現場だけの自助努力では到底解決できないほどの業務量となっている。

「時間は有限の資源である」という当たり前の原則に立ち、今後も計画的な教職員の定数改善や大胆な業務削減を前提とした教育施策への転換をもとめていく必要がある。

教職員が心身ともに健康で子どもと向き合う時間が十分確保され、日々の教育

神戸教組加盟承認 さらなる組織拡大・強化にむけ前進を 現場の声を届けるため兵政連議員を議会へ送りだそう！

子どもたちや学校をとりまく課題は、複雑化・多様化しており、教職員が本来の業務に専念できる時間の確保や定数改善をもとめる声は依然として強く、学校現場だけの自助努力では到底解決できないほどの業務量となっている。

「時間は有限の資源である」という当たり前の原則に立ち、今後も計画的な教職員の定数改善や大胆な業務削減を前提とした教育施策への転換をもとめていく必要がある。

教職員が心身ともに健康で子どもと向き合う時間が十分確保され、日々の教育

子どもたちや学校をとりまく課題は、複雑化・多様化しており、教職員が本来の業務に専念できる時間の確保や定数改善をもとめる声は依然として強く、学校現場だけの自助努力では到底解決できないほどの業務量となっている。

「時間は有限の資源である」という当たり前の原則に立ち、今後も計画的な教職員の定数改善や大胆な業務削減を前提とした教育施策への転換をもとめていく必要がある。

教職員が心身ともに健康で子どもと向き合う時間が十分確保され、日々の教育

子どもたちや学校をとりまく課題は、複雑化・多様化しており、教職員が本来の業務に専念できる時間の確保や定数改善をもとめる声は依然として強く、学校現場だけの自助努力では到底解決できないほどの業務量となっている。

「時間は有限の資源である」という当たり前の原則に立ち、今後も計画的な教職員の定数改善や大胆な業務削減を前提とした教育施策への転換をもとめていく必要がある。

教職員が心身ともに健康で子どもと向き合う時間が十分確保され、日々の教育



発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10-8
兵庫県教職員組合
発行人 兵庫県教職員組合代表者 川原芳和
編集人 小西宏典
電話 050(3538)2346
1部15円 年定価360円
(組合員の購読料は組合費の中に含む)

2018/7・1

No. 1955

2面

・専門部三役より「青年部」「幼児教育部」「事務職員部」・養護教員部 新組学習会

子どもたちや学校をとりまく課題は、複雑化・多様化しており、教職員が本来の業務に専念できる時間の確保や定数改善をもとめる声は依然として強く、学校現場だけの自助努力では到底解決できないほどの業務量となっている。

「時間は有限の資源である」という当たり前の原則に立ち、今後も計画的な教職員の定数改善や大胆な業務削減を前提とした教育施策への転換をもとめていく必要がある。

教職員が心身ともに健康で子どもと向き合う時間が十分確保され、日々の教育

子どもたちや学校をとりまく課題は、複雑化・多様化しており、教職員が本来の業務に専念できる時間の確保や定数改善をもとめる声は依然として強く、学校現場だけの自助努力では到底解決できないほどの業務量となっている。

「時間は有限の資源である」という当たり前の原則に立ち、今後も計画的な教職員の定数改善や大胆な業務削減を前提とした教育施策への転換をもとめていく必要がある。

教職員が心身ともに健康で子どもと向き合う時間が十分確保され、日々の教育

子どもたちや学校をとりまく課題は、複雑化・多様化しており、教職員が本来の業務に専念できる時間の確保や定数改善をもとめる声は依然として強く、学校現場だけの自助努力では到底解決できないほどの業務量となっている。

「時間は有限の資源である」という当たり前の原則に立ち、今後も計画的な教職員の定数改善や大胆な業務削減を前提とした教育施策への転換をもとめていく必要がある。

教職員が心身ともに健康で子どもと向き合う時間が十分確保され、日々の教育

記録簿に関する問題等、多岐にわたる分野の議論や討論があった。

協議事項はすべて可決決定され、承認事項も絶対多数で承認された。

第11号議案「兵政連議員推薦に関する件」において、2019年7月におこなわれる参議院議員選挙全国比例代表立候補予定者のみずおか俊一さんをはじめ、2019年4月の統一地方自治体議員選挙立候補予定者

があいさつをし、必勝を期してたたかう決意であることを訴えた。

満場一致で可決決定

兵庫県学校厚生会

すまいる住宅貸付

【200万円～4,000万円】

●マイホームの購入・新築・リフォーム・他の金融機関からの借替えにご利用いただけます

新規申込優遇金利

※新規申込優遇金利とは新規申込分に適用する金利です

固定金利5年特約

1.08%

固定金利10年特約

0.84%

無担保枠拡大中！

1,500万円 → 2,000万円以下

※2,000万円まで無担保で借入れができるので、
当権設定に係る費用や諸手続きが不要です。

【2018年9月第2回申込締切(10月末日送金)分まで】

借替えシミュレーション

組品プレゼント

キャンペーン実施中！

他の金融機関で返済中の住宅ローンを「すまいる住宅貸付」で借替えシミュレーションしてみませんか？

●ご準備いただくもの…現在返済中の「住宅ローン償還表」

※「住宅ローン控除」が終了した方の借替えは特におすすめです！

住まいのことなら厚生会ハウジング

新築やリフォーム、マンション購入をお考えの方は、**商談前**に厚生会へ紹介希望書を提出してください。ご希望に応じて、不動産会社・住宅メーカーをご紹介します。
ご成約されるとお得な特典やお祝金(品)をプレゼントします！

特典

厚生会ハウジングを利用し、すまいる住宅貸付を申込みされると、
申込金利から**0.06%**優遇します！

さらに

ハイブリッド積立に5年2カ月以上継続加入している場合は、**0.06%**優遇します！

子ども子育て新制度が施行されてから、公立幼稚園の園児数が減少し、統廃合、休園、閉園に追い込まれています。預かり保育、三年保育に関わる問題、教職員の勤務条件、特に給料表の問題、所管の問題、人的配置などの課題があります。子どもたちにとってよりよい就学前教育の重要性をみなさんと考えていきたいと思っています。

とくくみの重点課題

専門部三役より 幼児教育部 仲間みなさんへのメッセージ

兵教組 2018年度



橋本 真佐江部長 (伊丹)

幼児教育のあり方について、多様化される中、公立幼稚園で大切にしていることを守りつつ、子ども一人ひとりの豊かな育ちが保障されるようとりくんでいきたいと思っています。みなさんの情報を頂きながら、考えていきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

岡澤 有紀副部長 (西宮)



子どもたち一人ひとりの育ちや学びを保障していけるように、公立幼稚園の今後の課題が山積しています。子どもたちの育ちや学びを保障し、よりよい教育を受けるため仲間とともに力を合わせ頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。



原 智恵副部長 (伊丹)

幼児教育の現場がめまぐるしく変化し、公立幼稚園の今後の課題が山積しています。子どもたちの育ちや学びを保障し、よりよい教育を受けるため仲間とともに力を合わせ頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

今年度のテーマは、「わたしたちでもできる！わたしたちだからこそできる！横のつながり、たてのつながりを大切にした青年部活動をめざして！」兵教組運動を語り継ぎ、組合員一人ひとりとくくみの意味づけを大切にしたい組合

とくくみの重点課題

専門部三役より 青年部 仲間みなさんへのメッセージ

兵教組 2018年度



藤井 優策部長 (本部)

活動の見える化、運動をすすめる！です。「語り継ぎ」学習会を本部や地区・地域組合青年部で開催し、新組合員歓迎会・青年部委員会・サマーセミナー・地区別交流会・労働学校等をおこない、組織拡大・強化のとりくみをすすめていきます。

西馬 由華副部長 (芦屋)



副部長2年目になりました。青年部の二一三を実現できるよう努力します。みんな楽しく、また、学びを積み重ねていきます。

穴田 美雪副部長 (美方)



たて・横のつながりを大切にし、様々な人の考えに触れる中で、日々成長していきたく思います。よろしく願いいたします。

るように、公立幼稚園の役割などを考えながら、みなさんと一緒にがんばっていきたく思います。よろしく願いいたします。

養護教員部 新組合員学習会



ラッセホールにて、養護教員部新組合員学習会をおこなった。新組合員、臨探組合員、世話役を含め45人が参加した。

学習会の冒頭、森戸書記長によるあいさつがあり、若佐副部長による保健指導についての講習、倉内部長による「兵教組養護教員部運動について」と題した講演があった。その後、新組合員、臨探組合員、世話役の3つのグループにわかれて討議をおこなった。



新組合員グループ討議

グループ討議では、それぞれの立場の人があつまり、日頃の学校現場におけるとりくみや、思い・悩みを出し合い共有することができた。この会を通じてつながりを深めることができた。

専門部三役より 事務職員部 仲間みなさんへのメッセージ

兵教組 2018年度



滝本 文昭副部長 (西宮)

今年度より副部長をさせていただくことになりました。みなさまとともに事務職員部活動にとりくみたい



白石 明部長 (姫路)

学校運営に位置づく明文化。例えば、校長の監督のもとで事務職員部が、学校における財務事務をつかさどる学校財務の規則・規程・要綱など。地域組合との連携のもと、標準職務通知をいかにしながらとりくみをすすめていこう。



田野 智子副部長 (永上)

法改正、働き方改革など、変化の波が押し寄せています。山積している課題に対し、私たちも学習をし、学校事務職員を見つめ、行動するときだと思っています。



今岡 正喜副部長 (美方)

本年度も諸課題の解決や運動の前進に向け、仲間のみなさんからの支援や協力を力にして、がんばっていきたく思います。

夏の雨

市川町立鶴居小学校 五年 岡田和奏

夏の雨はうそつく。
さつき晴れていても雨はふる。
「ザーザー」ふって海みたい。
雨は「ザーザー」音楽つくって、おどってる。
雨がやむと水たまりができる。
水たまりが長くつにふまれて、「ぺちゃ、ぺちゃ。」
みんな合わせてあしぶみ。
みんな合せてあしぶみ。
「ぺちゃ、ぺちゃ、ぺちゃ。」
みんなダンスパーティーだ。
みんなおどって笑顔ではねる。
動物もかえるも全員とびはねる。
みんな楽しい雨上がりダンス。
(こどもの詩と絵 第38集より)

自動車共済・2017年9月1日より制度改定しました！



教職員のための共済だから！

■通勤中の事故は等級ダウンなし！

※補償充実コース・6等級以上で1共済期間中1回限り

※既契約に対しても、9月1日以降適用となります

■公務使用中の事故も等級ダウンなし！

※全コース・全等級に適用

■事故有係数使用の等級割引制度不採用！

多くの損害保険会社や共済で導入されている

「事故有係数」を使用した等級割引制度は採用していません。

ご契約にあたっては必ずパンフレットおよび重要事項等説明書（契約概要・注意喚起情報）をご覧ください、制度内容をご確認ください。



あんしんむすぶ 教職員共済

資料請求・お問い合わせは▶

教職員共済生活協同組合 兵庫県事業所

〒650-0004

神戸市中央区中山手通4丁目

10-8 ラッセホール4F

電話 (078) 221-9730

FAX (078) 221-1199